















ドキ

ドキ

ドキ♡

ドキ♡

ドキ♡

ドキ♡

ドキ

ドキ♡

ドキ♡







「でっか...」

「ちよ、ちよっと！
船長にこんなことしてただじゃおかないから！」



「ハァ!? 船長をわからせる!」

「そんなエロ同人めたいなことあるわけないだろ!」



「おっほおおっ♡♡♡♡♡」

「おっほおおっ♡♡♡♡♡」

「おっほおおっ♡♡♡♡♡」

「奥まで♡
—気におまんこ押し広げられてる♡♡♡♡♡」

「おっほおおっ♡♡♡♡♡」

「おっほおおっ♡♡♡♡♡」

「あッ♡んおおッ♡♡♡
太すぎて子宮ログチャグチャに突かれてるううッ♡♡♡」

ホッ♡
お♡

ホッ♡

お♡

リッ♡

リッ♡

リッ♡

リッ♡



「フー、フーツ♡
ダメえ♡このままじゃこの凶悪ちゃんぽに
堕とされるううッ♡♡」

リチャ、♡

リチャ、♡

リチャ、♡

「奥の
頭バのかい
ちになっ
ちん気持
ちいい
トコ直撃
されまく
って♡♡♡」
リチャ、♡

「シオツ♡やめてええツ♡
お願い、マリニの負けでいいから
これ以上は頭おかしくなりゅう♡♡♡♡」

「負けたからあツ♡
船長のおまんこ壊れちゃうから
おちんこ抜いてええツ♡♡♡」

「ん、ん、ん♡」

「ん、ん、ん♡」

「ん、ん、ん♡」

「ん、ん、ん♡」

「オっ♡限界、限界いっ♡♡♡
中には出さないでくだしやい♡♡♡♡♡♡」

ホィン♡
ま♡

フゥ♡
づ♡

「こんな極太種付け射精されたら完璧に
アへ堕ちしちゃうからあ♡♡♡」

リッ♡

リッ♡

リッ♡

リッ♡







「わからされちゃったあ♡」

♡い♡

♡ん♡

は♡
は♡

♡は♡

♡♡♡♡♡♡♡♡

「もう今後マリシの雑魚まんこは
君だけの物になりましたぁ♡」

♡ん♡ん♡

はぁ♡♡

はぁ♡♡

♡ん♡ん♡

「これからもよろしくお願いしますっ♡」

